

ポートフェアなどの既に
あるイベントや観光資源
の活用、新たな観光資源
の掘り起こしなどにより
地域文化の維持と地域経
済の活性化に寄与するこ
とを目的に設立されたも
のであり、商工会なども
観光資源を利用した商品
開発のコーディネート
役として期待している。
□当面は観光イベントの
PRを支援して市内外に
大いに宣伝するとともに、
福生市の名物や物産の開
発にも取り組んでいくと
のことであり、大いに期
待しているものである。

産業道路と新奥多摩街道 整備の現状と見通しは

今林昌茂 議員

質問 都市計画道路三・
三・三〇号線、通称産業
道路は東京都により測量
は完了したが、その後進
展はなく、現状と見通し
はどうなっているのか。
□また、都市計画道路三・
四・五号線、通称新奥多
摩街道の五日市線熊川駅
西側踏切の箇所は産業道
路の延長だが、現状と見



▲整備が待たれる産業道路（3・3・30号線）

通しを伺いたい。
市長 いずれも都が多
摩地域都市計画道路の事
業化路線と位置づけて計
画的に実施している。通
称産業道路は既に武蔵野
台一丁目地内の九〇〇メ
ートルが完成し、残り一
八〇〇メートルの未整備
部分のうち六五〇メート
ルを多摩橋通りとのネット
ワークとして事業を進
める予定で、残りは未定
である。通称新奥多摩街
道は五日市線の立体化部
分が未整備で、福生橋付
近までの三〇〇メートル
を実施しているが、用地
買収率は七六％で、一七
年度の予算は確保されて
ないとのことだが、一層
努力していただくよう東
京都へ要望していきたい。

土砂災害が想定される 「はげ」部分の調査を

申田金八 議員

質問 昨年は集中豪雨、
台風、地震が各地を襲い、

集中豪雨で山の斜面が立
ち木ごと崩れ落ちていく
被害が報道されていた。
奥多摩街道がある上の段
から田園地区の背中に当
たるはげ部分はかなり段
差があり、集中豪雨や地
震による土砂崩れが発生
した場合、下の川はもと
より住宅まで土砂に埋も



▲田園地区から見た「はげ」部分

障害者自立支援法で 障害者施策はどうなるのか

中森富久 議員

質問 障害者自立支援
法が国会で成立した場合、
現状と比べてどのように
改善されるのか。
□また、支援費制度では
対応していなかった障害
もあり、相違点や新たな
仕組みにより市町村の負
担が増えるとのことだが、
今後どのように対応しよ
うとしているのか伺いた
い。



▲デイサービスが行われているれんげ園

市長 支援費制度との
主な相違点は、精神障害
者を加えて三障害者の福
祉サービスの一元化、公

れる危険性があり、早急
に専門家による調査を依
頼していただきたいと思
うがどうか。
市長 一六年度修正の
地域防災計画では、土砂
災害の危険箇所として田
園地区のはげ部分を含む
九カ所を指定した。ここ
は土砂災害危険箇所とし
て東京都が一一年度から
一三年度に調査した中に
含まれており、東京都の
急傾斜地崩壊危険箇所等
点検要綱によるもので、
法律に基づき指定したも
のではないが、一四年一
〇月に急傾斜地崩壊危険
箇所調査結果として公表
され、田園地区のはげ部
分は直ちに危険な状況で
はないとのことであった。

温暖化対策で ノーネクタイ、ノー上着を

小野沢 久 議員

質問 温暖化対策とし
てノーネクタイ、ノー上
着を六月八日から実施し
たが、市長の心境を伺い
たい。また、室内温度を
二八度に設定するわけだ
が、真夏の時期の市施設
の温度管理については、
どのように対応してい
くのか伺いたい。



▲ノーネクタイ、ノー上着で対応

福生第一中学校の南門 避難路用に改修を

高橋章夫 議員

質問 各地でこころ
年多くの地震が発生し、
関東地方も直下型地震等
の可能性があります。避
難訓練も行われている。
富士見台町会、玉川台町

会、福栄町会等の方々
避難する第一中学校は、
教会踏切を渡り、青梅線
との間の市道を通り正門
から入ると三〇〇メート
ルほど遠くなり、また青
梅線の被害が想定され、
高齢者も多い中、避難路



▲第一中学校の南門を避難路用に

本との出会い 読む楽しさを

松山 清 議員

質問 本年三月に福生
市子ども読書活動推進計
画が策定された。大変す
ばらしいことが書かれて
いて同感するが、それら
を具体的に進めていくた
めには利用しやすく魅力
ある学校図書館であるべ
きと思うがどうか。また、
読書指導の充実について
どう考えるのか見解を聞
きたい。



▲読書する子どもたち（第2小学校）

教育長 具体的取り組
みとして、床にじゅうた
んを敷くなどして明るい
図書館づくりに努め、児
童・生徒のニーズにあっ
た蔵書の充実、学習の場

としてどうか。より
安全な南門を改修して使
用できないものか。
市長 南門は幅員一・
四メートルで、道路より
校庭が低く、高低差が一・
五メートルあり、現状は
階段を設置している。避
難路として利用するには
バリアフリー化が必要で
ここにスロープを設置す
ると幅員一・二メートル、
延長三〇メートルほどの
場所が必要となり、改良
に当たって工法等につい
て研究をさせていただき
たい。また学校での利用、
樹木への影響など教育委
員会と十分協議し、方向
を出していきたい。□

としての工夫と活用、市
立図書館の団体貸し出し
利用による連携、地域ホ
ランテアの協力を得て
の図書館整備、また司書
教諭資格を持つ教諭によ